

試験区分：獣医師

農林水産部 農業総合研究センター
畜産研究所 家畜改良部



研究員

松村 裕文

ある1日のスケジュール

8:30	業務開始、メールや1日の予定のチェック
9:00	飼養している牛の健康チェック（必要に応じて治療）
10:00	受精卵の培養作業
13:00	雌牛の妊娠鑑定など繁殖管理について打合せ
15:00	牛の登記登録に関する事務手続き
17:15	業務終了

入庁後の経歴

令和2年度	入庁 村山総合支庁 産業経済部家畜保健衛生課 (中央家畜保健衛生所)
令和4年度	農業総合研究センター 畜産研究所家畜改良部

Q

現在の担当業務を教えてください。

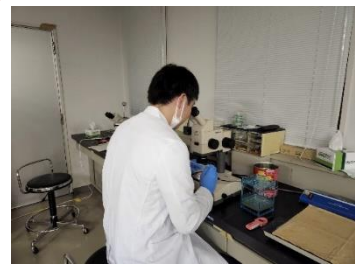
肉用牛の育種改良を目的に、高能力が期待できる体外受精卵の生産や遺伝子情報を活用した肉牛の能力予測に関する研究を主に担当しています。自分の生産した体外受精卵から子牛が誕生するのを見るのは非常にやりがいを感じる瞬間です。



Q

これまでの業務で印象に残っていることは。

県内農家の雌牛から採取した卵子が、実際に子牛として市場で取引されるまで至るととても嬉しいです。その間にはいくつもの重要なプロセスがあり、一つ一つをより精度の高いものにしていくために、知識や技術を習得していきたいと感じています。



Q

職種のPRをお願いします。

畜産研究所では、繁殖や飼養管理といった獣医師として学んできた知識と技術を目の前の牛に対して実際に応用し、事業や研究を展開していくことができるのが何よりの魅力です。